



芦安中学校だより

第 4 号

校長 丹澤 博

2020. 7. 17

一学期を振り返って

一学期も残り少なくなりました。生徒の皆さんは、臨時休業中は課題学習やオンライン授業、学校再開後は授業・部活動・太鼓等、様々な体験等を通して、それぞれの良さを発揮し、充実した学校生活を送ってくれたと考えています。教職員も、一丸となって教育活動の充実に努めてまいりました。そのような中、1年生は、環境の変化に戸惑いがあったかもしれませんが、授業等において、日々成長が見られ、中学生らしくなってきました。授業中の発問（出された課題）に3名で意見を出し合う姿勢が特に素晴らしいと感じています。2年生は、中堅学年としてまとまりがあります。今後さらに学年全体が成長してくれるものと期待しているところです。どの教科の授業も大変良くやっていますが、特に、英語の授業にはオールイングリッシュ（すべて英語で授業を行うこと）で取り組んでいて、そのレベルの高さに驚かされました。3年生は、さすが学校の顔です。授業へ向かう姿勢・太鼓や部活動への取り組み・学園祭に向けての準備にと、1・2年生を後ろ姿でリードしてくれています。表情から日々努力していることがうかがえますし、学習面を中心に向上しています。更なる活躍を期待します。

さて、県中学校総合体育大会が7月25日（土）26日（日）に小瀬体育館で行われます。残念ながら、保護者の皆様には入場いただけませんが、バドミントン部の3年生にとっては最後の試合です。3年間の集大成として、健闘を祈ります。一方、音楽部は学園祭に向けて熱心に活動しています。また、30日（木）には、2年生が小学校高学年（4・5・6年生）に向けて、3年生が小学校低学年（1・2・3年生）に向けて、英語絵本の読み聞かせを行います。感染症対策の関係で、英語関係では今年度初めての小中交流になります。日頃の英語学習の成果を発揮してください。

そして、8月1日（土）から8月19日（水）までは夏休みです。家庭中心の生活になります。生徒は、休み中の目標や計画を立てていると思いますので、ぜひ家庭で励まし見届けていただけたらと考えます。

・・・今学期、授業参観を実施することができませんでした。今回、学校の様子を多めに載せます。・・・



1年生：社会

1年生：英語

1年生：国語

国語科学習記録

1年生：期末テスト



2年生：数学

2年生：理科

2年生：英語絵本読み聞かせに向けて

2年生：英語



3年生：期末テスト

3年生：英語

3年生：数学

3年生：帰りの会

学園祭(白峰祭)準備始まる

今年度はほとんどの学校で「文化部門」は実施しません。本校では、内容や感染症対策等を工夫し、実施できるものは実施していくという方針のもと、生徒会本部役員を中心に準備が始まっています。「文化部門」としては、夜叉神太鼓、合奏、オンライン合唱に取り組み始めました。まず、夜叉神太鼓ですが、3密対策として、体育館いっぱいに広がって演奏します。今年度、芦安文化祭が開催できませんので、3年生にとっては最後の太鼓演奏になると思います。熱演を期待します。次に、合奏です。トランペットなどの管楽器では感染症の心配がありますが、キーボード、鉄琴・木琴、打楽器での演奏を考えているとのこと。短い準備期間でどこまでできるか楽しみです。そして、私が一番期待している取り組みは、「オンライン合唱」です。合唱は通常の並びでは、練習・発表ができません。そこで、距離を十分とって、練習し、個々に録音録画したものを、編集によって「ひとつの合唱」にしようというものです。今回、地域のお年寄りをはじめ、入場は大幅に制限しなければなりません。芦安小の児童も参加できないと聞いています。個人情報等に留意する中、参観いただけなかった方に、17名全員で創った合唱をオンラインという形でお届けできたら、こんなに素晴らしいことはないと思います。まさに、ひと手間かけた作品と言えるのではないかと思います。学園祭当日は、スクリーンで観ることになります。



夜叉神太鼓練習の様子

音楽部打ち合わせ

音楽部撮影の様子

オンライン合唱に向けての準備

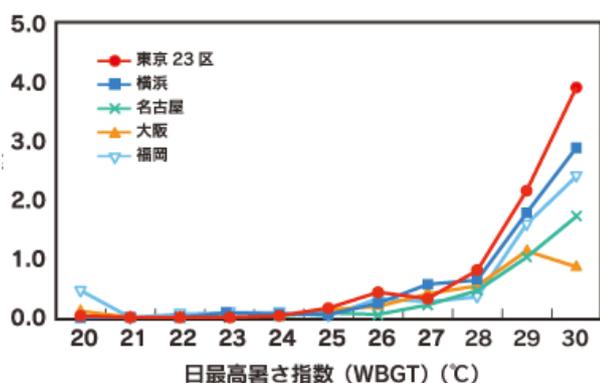
熱中症対策 ..自らの力で自分自身を守る..

今学期は日常的にマスクを着用(暑い時、息苦しい時は、距離をとって外して良い。)した学校生活でした。恐らく2学期以降も同様の生活になるのではないかと考えます。一方、熱中症は怖い疾病です。マスク着用で危険度は増すとも言われています。コロナ対策同様、自らの力で自分自身を守る力を身に付けていきましょう。7月末、そして、夏休み明けは高温になることが予想されます。特に注意が必要です。

【生徒自身に身に付けて欲しい力】・・・WBGTが高くなってきたら・・・

- ・風通しの良い服装(半袖等)になること
- ・早めに水分補給すること
- ・具合が悪くなったら、我慢せず、早めに周囲に伝えること

(学校では、例年より早めの冷房使用、WBGTが上昇した場合の周知・注意喚起を行います。)



左の図はWBGTの値と各都市100万人あたりの熱中症による病院搬送者数の関係を表わしたグラフです。日本全体で考えるとWBGT 28℃あたりから搬送者が増え始め(日本全体で約100人)WBGT 30℃になると日本全体で約300人が病院搬送されていることとなります。これ以外のデータも同様の結果を示していますので、本校においてもWBGT 28℃、30℃を指導上の判断基準に考えています。WBGT 30℃を超えると急激に搬送者は増えます。

～コロナウイルス感染症蔓延防止対策のお願い(再度)～

この件につきましては、これまでご協力をいただきました。ありがとうございます。熱がある・咳がでる・のどが痛い・体調が悪い・倦怠感がある(だるい)・味覚嗅覚に違和感がある等の症状がある場合は、登校させないでください。判断に迷う時は、登校する前に学校にご連絡ください。また、ご家族に同様の症状がある場合も、登校する前にその旨を学級担任にお知らせください。夏休み中の発熱等につきましても、早めに学校→担任→主任→災害用携帯(電話が繋がらない場合の順番)の順にご連絡ください。よろしくお願いたします。



朝の健康観察の様子

